



学校だより  
第11号  
(令和3年度)

# 花っ子

那覇市立垣花小学校  
校長 宮城 弘之  
令和3年10月1日

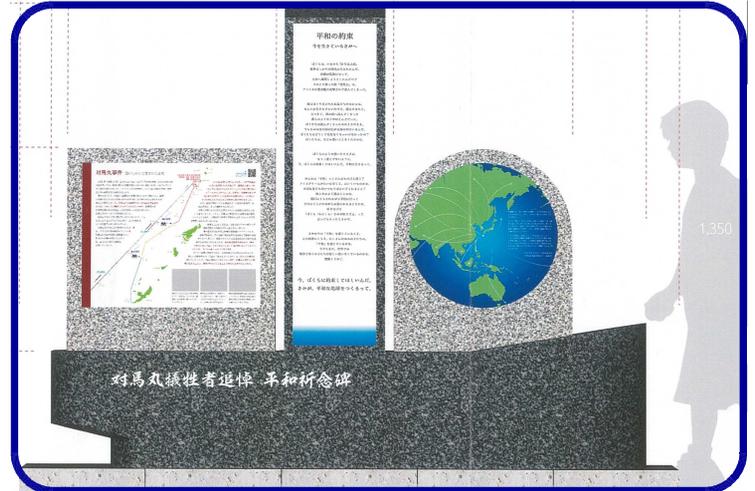
教育目標「夢と希望を育み どの子も楽しく学び 生き生きと活動する垣花っ子の育成」

## “対馬丸慰霊碑（モニュメント）の建立に向けて”

保護者の皆様には9月28日付けの公文でお知らせしておりますが、「対馬丸モニュメント」の建立に向けて10月2日（土）に関係者が集まって実行委員会を開催しました。

太平洋戦争末期、昭和19年8月22日沖縄から九州に向けた疎開船「対馬丸」が米潜水艦に撃沈され学童784名を含む1,484名が犠牲になった事件。その内、垣花小学校（当時は垣花国民学校）の学童101名と訓導（教師）・世話人8名の尊い命も失われました。

平和のモニュメント建立を通して、犠牲になられた学童の皆さんを慰霊するとともに垣花小学校から平和を発信することができるよう「平和教育」の充実に繋げていきたいと考えます。保護者の皆様の本事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



【↑提案されたイメージ図です。】

## “通学路緊急合同点検”



今年6月千葉県で下校途中の児童にトラックが突っ込み5人が死傷した事故を受け、全国で通学路緊急合同点検が行われることになりました。本校では9月15日（水）に那覇市教育委員会（学校教育課）、那覇市（道路建設課・道路管理課）、豊見城警察署、垣花小（校長・PTA会長）が合同で本校区の通学路を点検しました。特に、スクールゾーン、一方通行及び交差点等での危険箇所を確認しながら関係者それぞれの立場から対策の在り方等について話し合いました。子どもたちを交通事故から守るために学校では日頃から交通安全指導や低学年では「交通安全教室」を開催し交通安全教育を行っているところです。保護者の皆様におかれましては、通学路を再確認していただき、道路へ急な飛び出しをゼッタイにしないなどご指導もよろしくお願いいたします。

## “小中合同授業研究会”

9月29日（水）は、小中一貫教育における「合同授業研究会」を本校で開催しました。コロナ感染防止のため小祿南小、鏡原中の先生方は「オンライン」による参加となりました。研究主任の金城千賀子先生が2年国語科の研究授業を行い、その後、琉球大学の村上呂里先生と高瀬裕人先生から、これまでの研究の成果・課題を踏まえながら指導助言を賜りました。子どもたちは音読劇を通して「想像豊かに読み、伝え合う力」を発揮する授業を展開しました。学校は今後も授業改善等に取り組んでまいります。

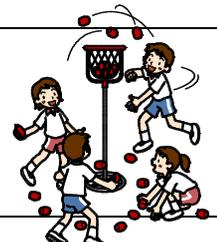


## “10月の行事予定”

- 4日（月）委員会活動
- 13日（水）1学期終業式
- 14日（木）秋季休業～17日
- 18日（月）2学期始業式



- 24日（日）PTA作業（中止）
- 25日（月）運動会練習開始



## “お願い”

10月1日より緊急事態宣言が解除されたことを受け、4日（月）から通常日課に戻ります。しばらくは県独自措置により、これまで同様「感染防止対策」を徹底してまいります。花っ子が楽しく学び健康で生き生きと活動ができるよう、今後も教育活動を推進してまいります。お子さんの学習面、生活面、その他において不安や気になっていることがありましたら、保護者の皆様どうぞ学校までお気軽にご相談ください。〔相談相手には学級担任・養護教諭・管理職・教育相談支援員・SC（スクールカウンセラー）・SSW（スクールソーシャルワーカー）等がおりますので、学級担任を通してご相談ください。〕

